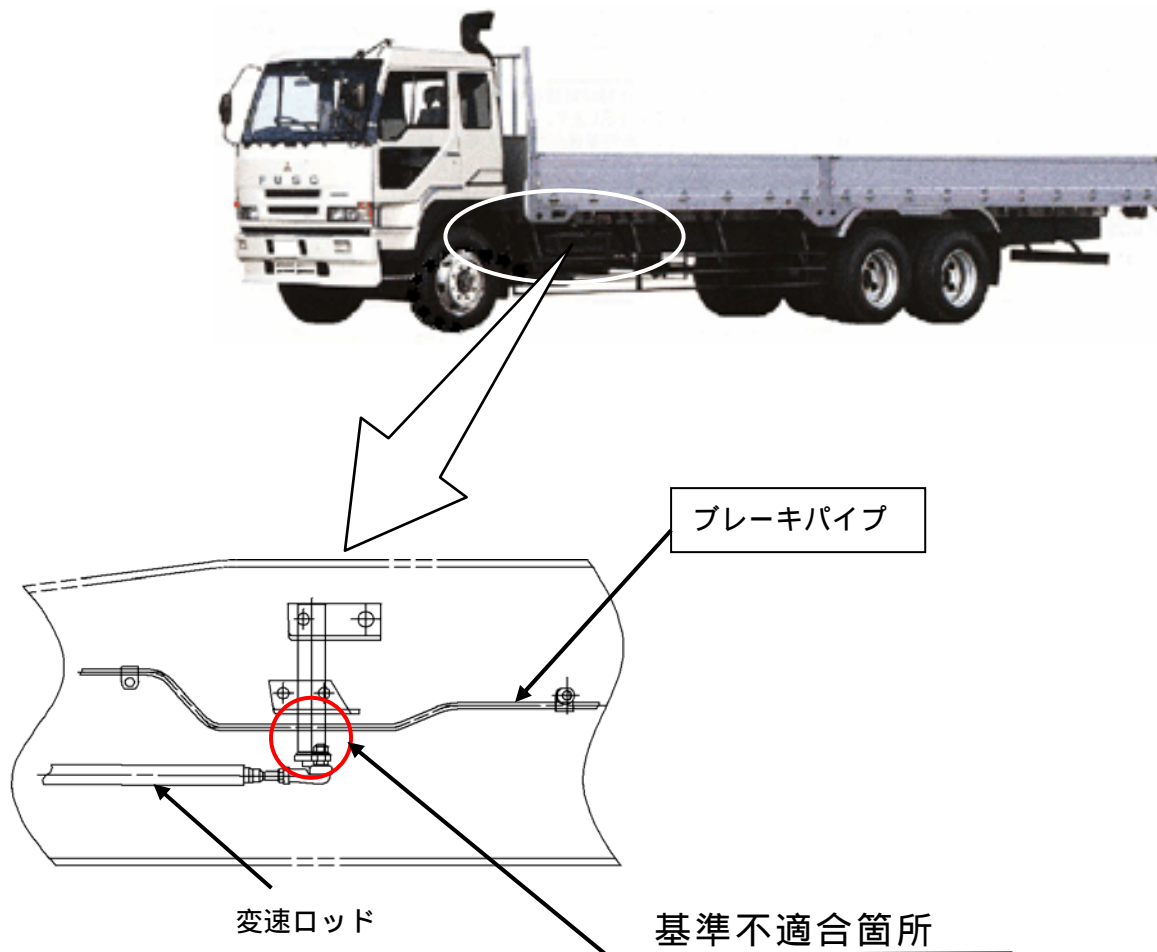


改善箇所説明図



大型トラックのフライホイールハウジング側方のブレーキパイプを変形させて組付けたため、当該パイプが近傍にある変速機用の変速ロッドと干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキパイプが損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該隙間を点検し、隙間が少ない場合は、隙間を確保する。
なお、ブレーキパイプが損傷している場合には、新品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーस्टライカ付近に「HD-23」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。